

第6回 くれよん組の報告

【日 時】平成 26 年 3 月 8 日（土）午後 2 時から 4 時

【場 所】八尾市立社会福祉会館 1 階 会議室

【内 容】（1）開会

（2）平成 25 年度くれよん組の振り返り

（3）まとめ

【出席者】メンバー 12 名、アドバイザー 1 名、他 職員、要約筆記者、支援者等

平成 25 年度第 6 回くれよん組（障害者基本計画ワーキング会議の愛称）では、平成 25 年度くれよん組の活動内容と第 11 回障がい者フォーラムの振り返りを行いました。

1. 開会

障がい福祉課長より平成 25 年度第 6 回くれよん組に向けてあいさつを行いました。

2. 平成 25 年度くれよん組の振り返り

今年度のくれよん組について、テーマを以下の 3 つに分けて、ワールドカフェ方式で振り返り、メンバー同士で意見を出し合いました。

- ①第 11 回障がい者フォーラム当日について（今回のフォーラムでの良かった点、反省など）
- ②平成 25 年度のくれよん組の実施方法について（今年度は会議の運営は事務局、内容はフォーラムに重点化してみてもの振り返り）
- ③来年度のくれよん組の方向性について（今年度を振り返って来年度のくれよん組で取り組んでみたいことなど）

3. まとめ

上記の 3 つのテーマについて以下の意見が挙げられました。また閉会にあたり、障がい福祉課課長補佐よりあいさつを行いました。

■①のテーマについての意見

- ・コントがアンケートの結果によると好評だったのでは。
- ・コントに出演して良かった。来年もやってみたい。
- ・作業所展について、大きな会場でパンなどを売るのは楽しく、売れたときの喜びがある。だから会場に狭くても食べられる場所をつくって欲しかった。

総括：意見の中では、良かった点よりも課題の方が多い印象でした。「もっと健全者の参加を」という意見もありました。

■②のテーマについての意見

- ・くれよん組の参加者が例年よりも少なかった。活動内容を障がい者フォーラムに特化したので、色々な話をしたい人は参加しにくかったのでは。
- ・くれよん組を様々な情報を得られる場にしたい。
- ・八尾市障害者施策推進協議会で話し合われたことを、くれよん組にも情報提供していただきたい。

総括：くれよん組と障がい者フォーラムを別で運営したほうが幅広いテーマで話し合うことができるという意見や、年齢が若いメンバーにも参加してもらえるような場にしていくべきという意見がありました。

■③のテーマについての意見

- ・くれよん組のメンバー公募の際に市に提出する作文を、他の方法へ変更してほしい。メモ程度の記述でも良いのではないか。
- ・くれよん組のメンバー公募について、電話での応募も受け付けてはどうか。
- ・くれよん組の活動内容をもっと発信して、若い人も参加しようと思ってもらえるアピールが必要。

総括：くれよん組の内容を掘り下げて議論したいという意見や、メンバー集めが課題となっているという意見がありました。また、くれよん組のメンバー公募の際の作文についての意見も多く挙がりました。

今後、平成 25 年度第 6 回くれよん組で話し合われた内容を踏まえつつ、来年度のくれよん組の方向性を模索していくことになりました。